

☑平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 ( 新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持 )

1 事務事業の基本情報																			
☑位置付けられている計画等で「その他の計画」が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。																			
事務事業名	スポーツ大会開催事業費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計		款	10	項	6	目	1	事業	5
担当部	教育委員会	担当課	スポーツ振興課	担当係	スポーツ振興	係	作成者	小川 正成	内線(電話番号)	8501	シート作成日	H30.10.16	部長決裁日	H30.10.23					
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市スポーツ推進計画)				根拠法令及び市条例等		<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: スポーツ基本法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称: )												

2 事務事業の目的																			
☑当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどのようなか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																			
現状課題	国民体育大会や東京オリンピック開催を間近に控え、スポーツに対する注目が集まなか市民はもとより県内外から参加出来る大会やイベントを企画開催しPRする必要がある。				誰・何を対象に	常総市民及び県内外からの参加者を対象に				どのような方法・手順で	地域の特色や利点を活かした魅力あるスポーツ大会・スポーツイベントを指定管理者やイベント企画会社等の民間と協働し企画開催し、広報お知らせ版、HPやSNSなどを活用し、市内外に広く発信していく。				望ましい状態	子供から高齢者までそれぞれの目的に合わせて、市内のスポーツ団体と協働して開催し市民が積極的に参加することで、市民が生き生きと活動できる機会を促進し地域の活性化に寄与する。			

3 事務事業の主たる成果指標												
☑数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。												
指標名	大会参加者	単位	人	目標値	2500	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	募集定員数の合計を目標値として設定			

4 事務事業の実績 ㉑																					
☑当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																					
年度	平成27年度				平成28年度				平成29年度												
事務事業を構成する主な業務	業務名				業務名				業務名												
	活動量				活動量				活動量												
	①	第41回市長杯争奪国体記念ハンドボール大会			450人	①	第42回市長杯争奪国体記念ハンドボール大会			420人	①	第43回市長杯争奪国体記念ハンドボール大会			450人						
	②	第40回市民グラウンドゴルフ大会			169人	②	第42回・43回市民グラウンドゴルフ大会			300人	②	第44回・45回市民グラウンドゴルフ大会			271人						
	③	親子deいきいきスポーツフェスタ			水害中止	③	日本体育大学集団行動合宿			600人	③	市民歩く会			中止						
	④	市民歩く会			水害中止	④	市民歩く会			97人	④	親子deいきいきスポーツフェスタ			1250人						
	⑤	第10回近県中学校ハンドボール大会			300人	⑤	親子deいきいきスポーツフェスタ			1280人	⑤	第12回近県中学校ハンドボール大会			300人						
	⑥	復興事業ミズノスポーツによるキッズヘキサスロン			450人	⑥	復興祈願<絆>駅伝大会			300人	⑥										
	⑦	復興事業日本体育大学オープンキャンパス			60人	⑦	第11回近県中学校ハンドボール大会			350人	⑦										
	⑧				60人	⑧					⑧										
	⑨					⑨					⑨										
	⑩					⑩					⑩										
⑪					⑪					⑪											
⑫					⑫					⑫											
目標値に対する実績値	2029 人				目標値に対する実績値	3347 人				目標値に対する実績値	2271 人										
決算額	計	4,830,000 円	内訳	特定財源	1,150,000 円	一般財源	3,680,000 円	計	8,752,100 円	内訳	特定財源	1,022,100 円	一般財源	7,730,000 円	計	3,324,700 円	内訳	特定財源	941,700 円	一般財源	2,383,000 円
	(住民一人あたりの行政コスト) 78 円				(住民一人あたりの行政コスト) 144 円				(住民一人あたりの行政コスト) 55 円												

5 担当者評価 ㉒												
☑実施したことによる成果や問題点を記入してください。												
成果	ほぼ目標どおり	成果内容	子供から高齢者までを対象とし、市内スポーツ団体と協働しスポーツの普及と地域活性化を目的とした事業や競技力向上を目的とした事業の実施。また、健康増進を目的とした事業を例年通り開催する事が出来た。									
問題点	毎年恒例となっている事業については、参加者の減少が見られることから、内容を精査し新たな方法を検討する事が課題。また開催準備に要する職員負担が増加しており開催形態も見直しが必要。											

6 担当部長及び担当課長評価 ㉓												
☑担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。												
事務事業の方向性												
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止												
評価理由	国体開催を翌年に控え、スポーツに対する市民の関心が高まり、スポーツ事業による地域の活性化が期待されているため、事業を見直ししながら、国体を盛り上げられるプログラムを組み入れるなど工夫し開催する。スポーツ推進委員の若返りと条例定数を目標とした増員並びに推進委員活動の活性化に向けた取り組みが必要と認められる。											

7 実施計画 ㉔															
☑今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。															
年度	平成30年度				平成31年度				平成32年度						
事業内容	① 第44回市長杯争奪国体記念ハンドボール大会				460人	① 第45回市長杯争奪国体記念ハンドボール大会					① 第1回市長杯争奪国体記念ハンドボール大会(仮称)				
	② 第46回・47回市民グラウンドゴルフ大会				140人	② 第48回・49回市民グラウンドゴルフ大会					② 第50回・51回市民グラウンドゴルフ大会				
	③ 市民歩く会				85人	③ 市民歩く会					③ 市民歩く会				
	④ 親子deいきいきスポーツフェスタ					④ 第14回近県中学校ハンドボール大会					④ 第15回近県中学校ハンドボール大会				
	⑤ 第13回近県中学校ハンドボール大会														
予算額	歳出	計			2,290 千円	歳出	計			980 千円	歳出	計			980 千円
		特定財源			1,008 千円		特定財源					特定財源			
	歳入	一般財源			1,282 千円	歳入	一般財源			980 千円	歳入	一般財源			980 千円
		計			2,290 千円		計			980 千円		計			980 千円

8 財務アドバイザーの見解												
『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成29年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。												

9 行政改革懇談会(市民)の意見												
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。												

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉕												
☑事務事業の方向性												
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止												
評価理由	各種スポーツ大会の開催は、健康増進や心身のリフレッシュとして活動している日ごろの成果を発揮する場として、また、スポーツ愛好者の交流の場としても親しまれている。市民が参加したいと思える大会を企画し、継続すべき事業である。											

11 事務事業の改善理由 ㉖												
☑実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。												
事業内容	親子deいきいきスポーツフェスタは合併当初より開催して来たが、参加者の減少や来年は国民体育大会が開催されることで準備等の業務増加もあるため一時事業を廃止し、官民協働による新たなスポーツイベント開催や生涯学習課が所管する類似イベントの子供まつりとの統合により、事業経費と職員負担の軽減を図る。											